



# とうかい

第12号

公立学校  
共済組合 東海中央病院

◆ 基本理念 ◆  
「最高の誠意」「最善の医療」

- ◆ 基本方針 ◆  
(1) 患者さま尊重の医療  
(2) 診療機能の向上  
(3) 健全経営の維持

## 嚥下障害への対応について

耳鼻咽喉科 森 芳 郎

### 1. 問診と所見

嚥下障害は広く脳卒中の一つの症状として、良く知られ臨床上高頻度に存在しているが、問題点もある。一つは、症状が多彩で、患者本人・家族・医療従事者も嚥下障害に気づいていないことである。

発熱の経過、肺炎の既往や体重を含めた栄養状態の推移も重要な情報で、食べやすい、食べにくい食品の有無と種類、食事時間の延長、さらに口腔内の残留や鼻腔への逆流、食事中～食事後の咳の有無などを把握が大切である。そのためには入院患者ならば外来診察のみでなく、ベットサイドの摂食状態をつかむことが重要である。

### 2. 嚥下機能検査

#### ①鼻咽喉頭ファイバー

鼻腔～食道入口部までの動的な評価ができ、左右差も分かりやすい。造影剤を使わず、実際の食物（着色した液体やゼリー）を使用することで普段の食動作を再現できる利点がある。また、鼻咽喉頭腔内を明視下にでき、嚥下に関連する器質的疾患の有無も観察できる。しかし、痴呆などで意志の疎通が困難なため検査に非協力的な場合は施行できないこともある。

#### ②嚥下造影検査

食魂の動きと嚥下関連器官運動を口腔期～食道期に至るまで連続的・総合的に評価する最も大事な検査である。造影剤は基本的には、硫酸バリウムで行うが、明らかに誤嚥が予測されるときは一回嚥下量とバリウム濃度を調節し対応する。ただし小児・高度の肺病変を有する症例の時は、比較的安全とされている非イオン性血管造影剤を用いるが、現在保険適応がない。検査はビデオ記録して、障害部位の把握と程度を知り、誤嚥の有無もみる。次にどうすれば嚥下の改善ができるかを色々な検査条件を設定し、機能訓練や代償的嚥下法の効果を調べている。その結果を主治医・耳鼻咽喉科医・言語療法士（以下S T）・看護師の間で治療に役立てている。

### 3. 当院での嚥下障害に対するチームアプローチ

平成13年4月から耳鼻咽喉科医とS Tが中心になって、嚥下障害の評価と嚥下リハビリテーションを嚥下チームとして取り組んでいる。外来・入院患者の嚥下評価と検査依頼は、主治医から耳鼻咽喉科医（一部S T）が受ける。病歴聴取と耳鼻咽喉頭所見を取り、スクリーニングテストとして水飲みテストを実施し、可能であれば嚥下造影検査を予定する。実施した造影検査後に口腔内ケアを含む間接訓練と、安全な摂取条件が設定できれば直接訓練のいずれかを選択し、嚥下チームに伝達し個々のゴールを総合的に決める。そして原則月1回のチームカンファレンスで問題症例のゴールの修正や対応を見直している。

## 心理療法士の役割

心理療法士 仁藤 二郎

現代は、インターネットや携帯電話の普及に伴って直接的な人間同士のコミュニケーション機会が減少し、人間関係が希薄な時代と言われています。さまざまな科学技術の発展に伴い環境が変化し、便利な世の中になる一方で、人間の内側にある「心」を中心とした病気や悩み事が多くなっているのではないかでしょうか。

そのような問題全てに対応可能というわけではありませんが、当院の心理相談室には常時1~2人の心理療法士が勤務しており、以下のような取り組みを行っています。

相談の際にはまず心療内科医師の診察を受けていただくことになります。次に、通常1時間前後の時間をかけてインターク面接を行い、相談内容に関する情報を集めます。さらにそれらの情報をもとに、医師・ソーシャルワーカー・心理療法士が合同でカンファレンス（会議）を開き、今後の方針を決定します。その後、本人の希望や必要性に応じてカウンセリング（心理面接）を行っています。

他にも治療やカウンセリングの過程で心理検査を行うこともあります。検査の目的はその時々の状況や検査の種類によって異なります。検査の種類としては、全体的な性格（行動）傾向を測定したり、抑うつ傾向や不安傾向などの性格の一侧面を測定する質問紙検査、あるいは箱庭やロー

ルシャッハテストなどの投影法検査、教育や生活に活かしていくための知能検査など各種検査があります。これらの心理検査は患者様が自分自身への理解を深めながら、カウンセリングや医師の診療を進めていく上で役立たれています。

一言に心理療法といっても、さまざまな問題に対応するためにさまざまな立場や技法があります。当院でも幅広く問題に対応するために、それぞれの心理療法士が分析的心理療法や遊戲療法、行動療法、認知行動療法などを行っています。

昔から「病は気から」とか「気の持ちよう」などといった言葉が使われているように、「心」の状態は身体の状態に影響を与え、逆に身体の状態は「心」の状態に影響を与えるといった具合に「心」と身体は相互作用し合っています。病院は主に身体的な病気を治療するというイメージがあるかもしれません、今後は時代の流れとともに「心」の機能を回復するための機関として、病院へのニーズも益々高まってくるのではないでしょうか。そのような問題に適切に対応することが心理療法士の役割であると考えています。

## 病棟紹介

B病棟2階 森 和子



B病棟2階は、産科と婦人科を主科とした、女性のみの病棟です。

スタッフは医師、助産師、看護師、看護助手です。赤ちゃんがいる病棟なので、赤ちゃんに癒されることも多く、あたたかい雰囲気の病棟です。

産科には、切迫流産・早産や悪阻などの妊娠中の方、出産をされる方、出産後の方がみえます。

入院していない妊娠中の方は外来で医師の健診と助産師による個別指導を受けており、妊娠中から知っているスタッフがいることで出産のときの不安が軽減すると言ってくださる方も多いです。

また、母親学級や両親学級、マタニティエアロビクスなどを通じて、友達ができ出産後も交流を持ってみえる方もみえます。

出産のときは、立会い出産をされる方も多く、その方が

満足できるお産になるように心がけています。

お産後は、昼はお母さんと赤ちゃんは同じ部屋で過ごしており、上の子やお父さんが面会にみえたり、同じ部屋のお母さん方と話したりしてみえます。

また、入院中には、授乳や沐浴や退院後の育児に関する指導などがあり、退院後も赤ちゃんの様子や乳房の状態を聞いたりする電話訪問があります。そのように、できるだけ安心して育児が行えるように、いつでも相談に応じられるように心がけています。

婦人科では、様々な疾患を持った方々、幼い子供から高齢の方、短期の入院から長期の入院の方と、様々な状態の方がみえます。そのため、スタッフもそれぞれの方々にあった援助・指導を行い、心身の苦痛が最小限になるように、その方や家族が安心して退院できるように心がけています。

## 公立学校共済組合 東海中央病院を受診中の皆様へ

2003年7月

当院ではIT化の流れに伴い診療機能の向上を目指し、平成15年10月から段階的にオーダリングシステム、電子カルテを導入する計画を進めています。

オーダリングシステムは検査伝票、処方箋等手書きによって行われていた伝票のかわりに、コンピュータに入力し各部門に伝達、指示するシステムであります。オーダリングシステムを導入することによって、より質の高い医療をご提供させていただけると考えております。しかし医療関係者の多くはキーボードを使ってコンピュータに入力することは慣れていません。このためしばらくの間は不慣れで時間がかかることが多いと思います。

また、何らかの理由でコンピュータシステムが一時停止し、診療が遅れることがあるかもしれません。このような障害の対応策はとっていますが、皆様にご迷惑をおかけする可能性もあります。

このように最初のうちはさまざま問題が生じるかもしれません。段階的に導入するため、しばらくは目にみえた効果は得られないかもしれません。しかし当院ではより良質で安全な医療を社会に提供するためにはオーダリングシステム、電子カルテの導入が必要と判断しました。皆様にご迷惑をおかけする可能性はありますが、なにとぞご理解、ご協力いただけますようお願い申し上げます。

公立学校共済組合 東海中央病院  
病院長 間野忠明

## この度、紹介患者さま窓口を設置しました

当院では、厚生労働省の方針に添って他の医（病）院の先生との連携を進めております。初診時に他の医（病）院の紹介状を持参されると、検査・投薬等の重複を避けることが可能となり、また、診療費の一部（初診に係る特定療養費）も加算されませんので、患者さまには、「かかりつけ医」をお持ちいただき、紹介状を持参のうえ、受診してくださるようお願い申し上げます。

◎紹介患者さま窓口は当分の間、次のとおりの運用とさせていただきます。

### 《設置場所：受付①番窓口》

1. 他院からの紹介状をご持参の患者さまは、紹介状と初診申込書及び健康保険証等と一緒に受付①番窓口に提出してください。



2. カルテと診察券を作成後、お名前をお呼びしますので、窓口前の椅子におかけになってお待ちください。



3. 事務担当者が、紹介患者さまに健康保険証等をお返ししてカルテを持参のうえ、患者さまを受診される診療科へ案内します。



4. 受診診療科では、診察を優先的に受診できるよう配慮させていただきます。

## 診療のご案内

## 外来診療担当医表

●平成15年8月●

		月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
内科	1 診	兼城 賢明	小川 昭三	兼城 賢明	谷村 英彦	小川 昭三
	2 診	藤村 高陽	松井 春雄	細川 武彦	松井 春雄	細川 武彦
	3 診	加藤 俊昭	下元 博史	藤村 高陽	下元 博史	岩味 裕史
	5 診	加藤 剛	岩味 裕史	加藤 俊昭	志水 英明	本多 豊大
	6 診	森瀬 昌宏	第1：3・5 高橋 敏樹 第2：4 木村 敏樹	本多 豊大	川端 邦裕	重田 寿正
	7 診	間野 忠明	藤井・宮田	[午後] 藤井・宮田	高橋 昭	藤井・宮田
神経内科				木村 敏樹・高橋 昭		
心療内科						
人工透析						
内視鏡		細川 武彦	加藤 剛	岩味 裕史	兼城 賢明	川端 邦裕
血液		*森下(午後3:00~)				
消化器X-CP		岩味 裕史		川端 邦裕		加藤 剛
内分泌内科				*林(午後2:00~)		
トレッドミル		小川 昭三	藤村・加藤俊		藤村 高陽	
外来人間ドック		谷村 英彦	小島 蒂	下元 博史	本多 豊大	兼城 賢明
外来人間ドック大腸内視鏡			細川・川端		岩味・加藤剛	
外科	初 診	所 隆昌	佐藤 榮作	折原 明	高田 英輝	中塩 達明
	再 診	荻原 菜緒	中塩 達明	永繩 俊博	所 隆昌	佐藤 榮作
脳神経外科		大岡・服部	大岡・服部	大岡・服部	大岡・*	永谷
乳腺		高田 英輝		荻原 菜緒		永繩 俊博
形成外科				*高田 徹(毎週)[午後1:00~]		
ストーマ外来					*堀内 8月5日(火)午前9:30~	
外来人間ドック				高田 英輝		折原 明
放射線科		山脇 義晴	山脇 義晴	山脇 義晴	山脇 義晴	山脇 義晴
整形外科	1 診	*大場 満成	篠田 昌一	第1：3・5 *改井 午後1:30~ 篠田(特診)午前 9:30~ 篠田(診療)午前10:00~	第1：3・5 篠田(診療)午前	*稻垣 弘進
	2 診	中島 晶	中島 晶		中島 晶	篠田 昌一
	3 診	千田 豊彦		千田 豊彦		千田 豊彦
皮膚科		横井 孝臣	横井 孝臣	横井 孝臣	横井 孝臣	横井 孝臣
泌尿器科		宇野 裕巳	宇野 裕巳	手術・検査	宇野 裕巳	宇野 裕巳
			PSA外来 午後2:00~			
産婦人科	初 診	堀 昌志	堀 昌志	近藤 英明	堀 昌志	近藤 英明
	再 7 診		近藤 英明			牧野 弘
妊娠検診		近藤(午前11:00~)	牧野(午前9:00~11:00)		牧野 弘	堀 昌志
不妊外来	2 診	近藤(午前9:00~11:00)		近藤 英明		近藤 英明
更年期外来	2 診		堀(午前9:00~11:00)			
産科工コ一		堀(午後1:30~)				
思春期外来						
外来人間ドック				牧野 弘		牧野 弘
歯科口腔外科	初 診	市原 秀記	市原 秀記	安田 聰	市原 秀記	安田 聰
	再 診	安田 聰	安田 聰	市原 秀記	安田 聰	市原 秀記
	午 後	(手術)	(手術)	(顎関節外来) 市原	(手術)	(歯周外来) 安田
耳鼻咽喉科	1 診	森 芳郎	青木 志津子	森 芳郎	青木 志津子	森 芳郎
	2 診	青木 志津子	森 芳郎	青木 志津子	森 芳郎	青木 志津子
眼科	1 診	田辺 直樹	田辺 直樹	田辺 直樹	田辺 直樹	田辺 直樹
	2 診	*末森 央美	*杉田 公子	*上村 あい	*末森 央美	*末森 央美
小児科	1 診	市川 孝行	三輪田 博介	岩田 吉弘	市川 孝行	三輪田 博介
	2 診	岩田 吉弘	市川 孝行	市川 孝行	三輪田 博介	岩田 吉弘
予約一般外来	2 診			[午後] 市川孝行		
アレルギー外来	1 診	(午後) 三輪田博介				
乳児検診	1 診		[午後] 岩田吉弘			
ワクチン外来	1 診			[午後] 三輪田博介		
心臓外来	1 診				[午後] *沼口(第2・4)	
慢性疾患外来	2 診	[午後] 市川孝行				[午後] 市川孝行
神経外来	1 診					[午後] 岩田吉弘
肝炎外来	2 診				[午後] 三輪田博介	
退院後外来		[午後] 岩田吉弘			[午後] 三輪田博介	[午後] 市川 or 三輪田 or 岩田

医療相談 第1・3火曜日……谷村／第2・4火曜日……山内 \*非常勤医師

人工透析 第2・4土曜日……佐藤文彦

※担当医は都合により変更することがあります。

◎初診・再診受付時間▶ 8:30~11:30

◎毎週土・日曜日祭日全科休診

保険証等の提示

お願い

月に一度は保険証・医療証等を保険証提示窓口  
に提示してください。

とうかい

発行:〒504-8601 各務原市蘇原東島町4丁目6番地2

公立学校共済組合 東海中央病院

電話 (0583) 82-3101 / FAX (0583) 82-1762

発行人:病院長 間野 忠明 発行:年4回